



いずみこども園  
ホームページ  
QRコード

令和8年2月27日  
千代田区立いずみこども園  
園長 穴原 江美

**【教育目標】 元気な子ども やさしい子ども ☆考える子ども**

挑戦の積み重ねが育む春

園長 穴原 江美

やわらかな春の光が感じられる季節になりました。先日は、春を通り越して「2月に夏日」という驚きのニュースもありましたが、草花の芽吹きや桜のつぼみの膨らみなどからは、やはり暖かな春の訪れを感じます。そして春の訪れとともに、子どもたちの進級・進学や新しい生活への期待も膨らむ3月です。

先日開催された冬季オリンピックでは、日本選手の健闘が大きな話題となりました。最後まであきらめずに挑戦する姿、仲間と支え合いながら力を尽くす姿に、多くの感動と勇気をもたらしました。メダルの獲得数が最多であったことはもちろん喜ばしいことですが、メダルの有無にかかわらず、自分の力を信じて努力を重ねる姿勢が、人々の心を打つのだと改めて感じました。

園でも、子どもたちは日々様々なことに挑戦しています。できなかったことができるようになる喜び、友達と力を合わせる楽しさ、失敗しても繰り返し試しやり遂げるたくましさ、その姿はまさに子どもたちの“オリンピック”であり、成長の大きさは金メダル級です。

ところで、この時期の子どもたちの挑戦の一つに、5歳児から4歳児への当番活動の引継ぎがあります。毎朝の登園時に玄関に立って挨拶をする『挨拶隊』と、各クラスの欠席状況を把握する『お休み調べ』です。2月中頃までは、5歳児が4歳児を連れて一緒に当番活動を行っていました。「挨拶隊は、後ろに寄りかからないで立つんだよ」「大きな声でおはようございますって言うんだよ」「〇〇組のボードをくださいって言うんだよ」など、やさしく当番の仕方を教えてくれていました。教える方も教わる方も、ちょっと緊張している様子を感じられ、当番活動を終わるとホッとした表情が見られます。こうした日々の小さな挑戦の積み重ねが、子どもたちの大きな成長につながっていきます。

2月後半には引継ぎが終わり、今では4歳児だけで当番活動を行っています。4歳児の挑戦の姿に、保護者の皆様も「おはようございます」と元気な挨拶で応援してあげてください。

一年の締めくくりとなる3月。これまでの挑戦と成長に大きな拍手を送るとともに、春からの新しい一歩へ向かう子どもたちを、これからも共に支えてまいりましょう。

最後になりますが、今年度も、本園の保育・教育活動へのご理解とご支援をいただき、ありがとうございました。

